

緑の風 FAX版



NO. 78 2019年2月14日 JR東労組

JR 東労組ホームページ

2019. 2. 14付
毎日新聞

春闘 労組一体感に変調

自動車 トヨタはベア額非公表

朝日 他は300円で横並

主な大手企業労組の今春闘の要求内容

企業	ベア要求額	年間一時金要求額
トヨタ自動車	非公表(非公表)	6.7カ月(6.6カ月)
日産自動車	3000円(1700円)	6.3カ月(6.2カ月)
ホンダ	3000円(3000円)	5.7カ月(5.8カ月)
三菱自動車	3000円(2400円)	6.1カ月(6.0カ月)
スズキ	3000円(1400円)	5.2カ月(5.4カ月)
ダイハツ	3000円(1300円)	5.6カ月(6.0カ月)
スバル	3000円(1500円)	業績連動型
日立	3500円(1500円)	5.9カ月(5.7カ月+2万円)
東芝	3500円(1500円)	5.9カ月(5.0カ月+3万円)
富士通	3500円(1500円)	業績連動型
NTT	2%(1800円)	前年水準を基本(145万3000円)~183万4000円

春闘の相場に影響を与える自動車大手の労組は13日、一斉に今春闘の要求書を会社側に提出した。トヨタ自動車はベア額を非公表とした。トヨタ自動車はベア額を非公表としたものの、ほかの多くはベアを打つ方式を踏襲。一体感を維持したかに見えるが、兆しも見えている。

トヨタ労組の西野勝義委員長は13日、愛知県豊田市の本社で河合満副社長に要求書を手渡した。トヨタ労組はベアの要求額を示す従来の方式を今春闘で転換。非正社員を含めた全組合員の平均で定期昇給(定昇)の平均で定期昇給(定昇)を要求する形にしている。トヨタグループの加盟する全トヨタ労連合会の山口健事務局長は「この日の会見で、決意を込めて」と決意を込めて

やベア、手当などを「月1万2千円」を要求する形にしている。トヨタグループの加盟する全トヨタ労連合会の山口健事務局長は「この日の会見で、決意を込めて」と決意を込めて

労使交渉スタート
自動車総連「ベア統一見送り」

19春闘

自動車大手の労働組合は13日、経団連に要求書を提出し、2019年の労使交渉がスタートした。自動車労組は春闘の相場に影響を与える自動車大手の労組は13日、一斉に今春闘の要求書を会社側に提出した。トヨタ自動車はベア額を非公表とした。トヨタ自動車はベア額を非公表としたものの、ほかの多くはベアを打つ方式を踏襲。一体感を維持したかに見えるが、兆しも見えている。

企業	2019年春闘	2018年春闘
トヨタ自動車	6.7(6.6)	6.6(6.6)
日産自動車	5.2	5.4(5.4)
ホンダ	5.7	5.8(5.8)
三菱自動車	6.3	6.2(6.2)
スズキ	5.7	5.5(5.5)
ダイハツ	6.1	6.0(6.0)
スバル	5.7	5.7(5.7)
日立	5.7	6.0(6.0)
東芝	5.7	6.0(6.0)
富士通	5.7	6.0(6.0)
NTT	5.6	6.0(6.0)

19春闘で春闘の歴史の転換点だ！
情勢の認識を職場から深めてほしい！

電機団結を演出

業界でも、団結を演出した。かつての何でも手がける「総合電機」と違い、日立や東芝はインフラ事業、富士通やNECはITサービスと、各社の主力事業はつきりと違ってきたことも、横並びの要求と回答を難しくさせている。

また、NTT労組(同15万5千人)は、正社員のベア要求を「月2%増」とする一方、非正社員も含めて「年収ベースで2%増」を前面に出して交渉する方針だ。幹部は「非正社員を含めた底上げには新たな手法が必要」と理解を求め、大手企業の集中回答日となる3月13日に向け、交渉は厳しくなってきた。



朝日新聞
2019. 2. 14付

19春闘勝利に向けて
統一したたたかいをつくりだそう！